

一日の業務の流れ

<中井さくら園成人部 渡辺生活支援員>

採用：令和7年度

保有資格：社会福祉士

ある日の業務

8：30 出勤

9：15 ミーティング

10：00 利用者の活動支援、見守り

11：45 昼食介助、見守り

12：30 休憩

13：30 見守り、掃除

15：00 おやつ介助、見守り

16：50 夕食介助、見守り

17：15 退勤

仕事内容

私は障害者支援施設中井さくら園で生活支援員として勤務しています。様々な障害を持つ方々が、より自立し、より豊かな生活を営むための支援を行っています。主な仕事は、利用者の個別ニーズに応じて作られた支援計画をもとに、園での日常生活のサポートをすることです。具体的には食事、排泄、更衣、入浴の支援、金銭管理、利用者の日常の記録といった仕事があります。さらに、季節に応じた行事やドライブ行事、かき氷行事といった様々な行事を計画・開催し、利用者が園でより楽しく過ごせるよう取り組んでいます。日頃から職員同士のコミュニケーションを取り、情報共有、連携を図ることで利用者一人ひとりに寄り添った支援になるよう努めています。

仕事の魅力

この仕事の魅力の一つは、利用者への支援を通して、自分の視点や価値観を広げることができることだと思います。性格や癖、考え方や行動原理といったものは、人なら誰しも固有のものがあると思います。特に生活の場においては、そういった個性や特性が色濃く出ることもあるでしょう。支援の際には一人ひとりの特性を知る必要があり、私も利用者の性格や来歴といったことを先輩方からよく教わっています。そうして様々なことを見聞きするうちに、利用者との信頼関係を深めることや、自分自身の視点や価値観を広げる

ことに繋がりました。

こうした経験を積み重ね、利用者に喜んでもらえる支援をすることができた時、やりがいを感じます。

当組合を目指す人へのメッセージ

私はこの仕事に就くまで、障害のある方々と実際に関わる機会はほとんどありませんでした。しかし、先輩職員の方々から日々指導を受け、試行錯誤を繰り返すことで、利用者支援する上での重要なポイントやコツなどが身についてきていることを実感しています。利用者との関わりにおいても、思わずこちらも笑顔になってしまうような場面が多々あり、やりがいのある仕事だと感じています。

学生向けのインターンシップ事業も行っているので、興味のある方はぜひ下越福祉行政組合のホームページをご確認ください。



(食事準備)